

3 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成26年3月27日（木） 15：00～17：20

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 小坂支部長

常 議 員 聲 高、佐 藤、田 代、田 中、福 田、矢ヶ崎
飯 田、小 椋、北 村、北 後、渡 辺

支部監事 富 山

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録(案)確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。
- 支部長より研究部会の活動は、可能な限り当支部会員に通知するよう指示があった。

（3）3 月度理事会、支部長会議の報告

- 3月1日(土)に開催された本部理事会および支部長会議については、支部長より報告が行われた。
理事会の主な報告としては、「東日本大震災3周年シンポジウムについて」、「第10回アジアの建築交流国際シンポジウム (ISAIA) の開催について」、「旧大阪ガス新開地ガスピルの保存活用に関する要望書提出について（近畿支部）」、「尾道市庁舎本館と公会堂の保存・活用に関する要望書提出について（中国支部）」、「2014年度大会（近畿）開催日程について」、「コピー費の推移・オンラインストレージ利用状況報告」、「終身正会員待遇について」、「委員の委嘱・解嘱について」、「共催・後援・協賛について」、「3月の臨時総会に付議する議案」、「他団体への委員等の推薦について」、「低炭素社会推進会議の設置について」、「タスクフォース案「火山噴火に伴う災害の事前・事後対策に関する建築・都市的課題に関する検討」について」、「建築学会・土木学会合同国際シンポジウムの開催について」、「海外建築教育活動への援助について」、「支部費の配分見直しについて」、「今期執行部の課題について」であった。
- 引き続き開催された、支部長会議の主な報告としては、「今後の支部費のあり方の検討について」、「本部と支部の情報共有の強化に向けた取り組みについて」であった。

(4) 本部と支部の情報共有の強化に向けた取り組みについて

- 支部長より、本部で対応している支部が利用できるITツールに関して説明があった。
- 新たに本部で対応を希望する内容については、各役員でも検討して支部長に報告するよう指示があった。

(5) 2014年度 本部災害委員会支部企画募集の件

- 当支部常置研究部会へ連絡するとともに、当支部役員を含む関係者からも応募していただくよう事務局で対応することとした。

(6) 平成26年度通常総会付随行事について

2014年度「作品選奨」受賞記念講演会

- ①「神戸国際中学校・高等学校 河野記念 アルモ二ホール」
- ②「中川政七商店新社屋」

- 事務局より内々の報告があり、当支部通常総会後に講演会を開催することが承認された。

(7) 協賛依頼の件

- 次の協賛名義借用依頼の2件を承認した。

① 第331回講習会 破壊力学の基礎と最新応用（実験実習・計算演習付き）

- 期 日 5月20日(火)・21日(水)
- 会 場 島津製作所 三条工場 SATIO
- 主 催 日本機械学会関西支部

② 公開シンポジウム 建築・土木の安全・安心を支える工法協会の使命と役割

- 期 日 6月4日(水)
- 会 場 大阪大学中之島センター
- 主 催 全国鉄筋溶接継手工法協会

【報告事項】

(1) 2014年度大会(近畿)実行委員会からの報告

- 田中常議員より、建築雑誌5月号に掲載する大会予告の内容について報告があった。
- 事務局より、「MEET IN KOBE 21」の事業として承認された旨の報告があった。

(2) 当支部研究発表会プログラム編成会議(3月25日)終了報告

- 3月25日に開催された研究発表会プログラム編成会議の終了に伴い、田中常議員(当支部研究委員会委員長)および担当した常議員学術幹事から報告が行われた。

(3) 京都府立鴨沂高等学校耐震診断結果報告書の公表希望

に対する役員会判断を当支部近代建築部会主査と会合した報告

- 支部長より、当支部近代建築部会への役員会決議の説明は、2月27日に行われたとの報告があった。
- 当日は、支部長の他に当支部近代建築部会の笠原主査および5名の役員が出席した。

(4) 本会名誉会員(近畿支部所属)佐野正一君のご逝去について

- 事務局より、3月20日にご逝去されたことが報告された。
- 佐藤常議員より、補足の説明と会社での今後の対応予定について説明があった。

(5) 当支部役員選挙投票用紙および総会委任状用紙について

- 電子投票をしていない会員の投票ハガキについては、4月4日までに投函するよう周知してほしい旨の依頼が事務局からあった。
- 役員の所属先に在籍する本会会員に、支部へ総会委任状を届けるよう指示していただきたい旨が事務局から役員に依頼された。

(6) その他

①環境工学部会からの「研究部会の改革についてのお願い」文書に関する質問

- 環境工学部会に所属する小椋常議員より、全部の研究部会に送られた文書の中で「1. 研究部会の行事(研究発表会、講演会、見学会、勉強会など)を、研究部会員以外も含めた全近畿支部所属会員にメールで知らせる。」との内容は、支部から送られてくるメールが多くなり、メールの確認がおろそかになる可能性があるとの意見が研究部会よりあった旨が報告された。
- 席上の役員で検討した結果、指摘については理解されるところであり、各部会の内容について当支部の全会員に送るメールは、規模の大きな公開行事を開催について送信することが確認された。

②吉野会長との懇談会(4月18日)に対して役員として準備すべき事柄の有無について

- 懇談会への参加に伴い、役員が事前に準備することはないか、との質問があった。
- 支部長および事務局からは、役員は事前に準備されるものはないが、15分前には会場へ集まるよう依頼があった。

以上